

2023 年 7 月 11 日  
中部電力パワーグリッド株式会社

## 2023 年度 夏の電力需給について

この夏の中部エリアの電力需給は、供給予備率が最も低い 9 月においても 7.8%と、安定供給に最低限必要とされる予備率 3%を確保し、安定して電気をお届けできる見通しです。

一方で、東京エリアの電力需給は、7 月の予備率が 3.1%と見込まれるなど、大変厳しい状況です。そのため、東京エリア（7,8 月）では無理のない範囲での節電の協力が呼び掛けられますが、この夏の中部エリアでは、実施されません。

しかし、気象状況の変化に伴う想定を超える電力需要の増加や、電源のトラブル等による供給力の減少等には引き続き十分な注意が必要であることから、政府としてこれまで行ってきた電力需給対策は継続して取り組んでいくこととされています。

### 電力需給の見通し【中部エリア】（7～9 月分）

	供給力 [万 kW]	最大電力需要 [万 kW]	供給予備力 [万 kW]	供給予備率
7 月	2,868	2,612	255	9.8%
8 月	2,917	2,612	305	11.7%
9 月	2,656	2,463	193	7.8%

[電力需給検証報告書 2023 年 5 月 電力広域的運営推進機関データ抜粋]

<参考>

電力広域的運営推進機関「調整力及び需給バランス評価等に関する委員会」

<https://www.occto.or.jp/iinkai/chouseiryoku/torimatome.html>

経済産業省「総合資源エネルギー調査会 電力・ガス基本政策小委員会・電力需給に関する検討会合」

・2023 年度夏季の電力需給対策

<https://www.meti.go.jp/press/2023/06/20230609009/20230609009.html>

以 上